

事業所名： みやまの里

作成日： 令和 5年 2月 2日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ご家族と直接お会いできる機会が少ない。利用者様の日常の様子は、お便りや電話では伝えきれない。	利用者様の普段の様子をご家族に理解して頂こう。	計画的な家族イベントを開催する。利用者様のご様子を直接 個別にご覧いただけるような機会を作る。例)お誕生会にその方のご家族だけをご招待する など	12 か月
2	18	制約の中で外出支援が困難になってきており、生活に変化や活気、楽しみをもたらすことが減っている。	困難な状況の中でこそ それを乗り越えた外出支援をしよう。	場所、人数、目的等を工夫して 施設外へ出られる機会を考える。建物の中へ入らなくてよい場所を選択する。対応できそうな利用者様を選抜して実行する。	12 か月
3	15	食事時間が ただ食事をするだけの時間になりがち。黙食を求められてはいるが、会話が食事時間を楽しくすることもある。喜びとなる食事を提供したい。	変化に富んだ楽しい食事時間を提供したい。	下ごしらえ、調理、配膳、下膳 等 出来る方の協力を得る。食前の嚥下体操の工夫や、目の前での配膳などで、楽しく活動的な食事時間を創設する。調理担当者がメニューや感想などを話し、興味を掻き立てる工夫をする。	12 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。